

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ドルが反落。一時3.37台前半までドル高レアル安が進行する局面も見られたが、引けにかけては3.33台前半まで下落した。ブラジル政府による財政目標引き下げと、S&Pによる格付け見通しの下方修正というネガティブな材料が続いたことで、レアル相場の次の均衡点を模索すべくマーケットのボラティリティは急激に高まったが、28日にテクニカル的にも重要なポイントであった3.42台に到達したことで、一旦落ち着きを取り戻したと推測される。引き続き、Moody's/Fitchが同国格付けに対しどのような判断をするかに注目が集まるが、1段階の引き下げに留まるようであればレアル相場への影響も限定的であろう。目先レアル売りが進行する場合でも、そのペースは緩やかなものになると予想する。

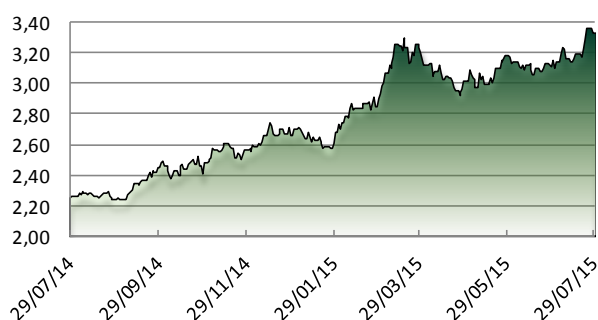
ブラジル中銀は大方の市場予想通り、Selicの誘導目標を50bp引き上げ14.25%とした。決定は全会一致(但し、Volpon副総裁は投票を棄権した)。今回、特に注目されるべきは「インフレ率が目標まで収斂するには、十分に長い期間この金利水準を維持することが必要である」と指摘した点であろう。新たに、「十分に長い期間この金利水準を維持」との文言が加えられたが、これは予想外のインフレリスクが顕在化しない限り、利上げサイクルの一巡を示唆するシグナルであると推測される。従って、政策金利は一旦14.25%で据え置かれる可能性が高いと思われる。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月28日	7月29日	前日比	6月29日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,3568	3,3311	-0,0257	3,1177	+0,2134
	対円	JPY	36,81	37,21	+0,40	39,31	-2,10
	対ユーロ	BRL	3,7133	3,6588	-0,0545	3,5022	+0,1566
円	対ドル	JPY	123,56	123,94	+0,3800	122,54	+1,4000
	対ユーロ	JPY	136,65	136,13	-0,52	137,69	-1,56
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	49.602	50.245	+643	53.014	-2.769
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	291,1	284,4	-6,7	263,8	+20,6
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,07	13,15	+0,08	12,67	+0,48
DI Future Oct16 (金利先物)		%	14,16	14,08	-0,08	14,23	-0,15
3 Months US Dollar Libor		%	0,297	0,297	+0,000	0,284	+0,013
CRB Index (国際商品指数)		Index	204,4	205,5	+1,1	223,6	-18,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

